

『ポジティブ心理学活用&研修サービス 紹介セミナー』開催記念！
企業内講演サービス（2時間）のご紹介！

ポジティブ系組織活性化アプローチ

～ イキイキ、健康、健康 メンタルヘルスの枠組みは経営・ビジネスへ拡大しています！ ～

『ポジティブ、いきいき、健康等の概念、考え方は、メンタルヘルスにとどまらず、経営、ビジネスにおいても、ひいては日本において、その活力を回復する上で、万能ではないが、極めて有効な方策の一つである』との認識のもと、昨年の11月から1回/月のペース『**ポジティブ心理学活用&研修サービス 紹介セミナー**』を開催させていただき、現時（2013年2月末）において60名弱の方々にセミナーを受講いただきました。

受講いただいた方々のご意見、お考えを分析、整理等させていただき、あらためて、以下のようなことを実感しています。

●**ポジティブ、いきいき、健康等の概念や考え方、メリット・効果**についての認知度や関心は、現時の日本において、高いとは言えない。コンセンサスがとられている状況とは言えない。

●「**ポジティブ、イキイキ、健康等の概念や考え方が、経営、ビジネスにおいて本当に役立つのか（役に立てるのは困難）。実践できるのか（実践は無理）**」の類の認識が現時の日本の経営、ビジネスの現場における趨勢である。

ある程度は想定いたしておりましたが、「想定以上にポジティブ等についてコンセンサスが得られていない状況である」と認識をあらため、より一層、ポジティブ、イキイキ系の考え方、実践例に関する情報を発信していきたいと考えております。

一方、セミナーご参加者様、企業様から、次のような要望、質問等も頂戴いたしております。

『**自社の経営層、部門長、管理職、マネジャー等に、ポジティブ系の組織活性化アプローチの存在やメリット・効果、方法について理解を深めてもらいたい**』

『**ポジティブ系アプローチがうまく機能する組織特性、逆にうまく機能しない組織特性等があれば知りたい**』

『**安直に楽観的に考える者がいて困っている。もっと注意深く（ネガティブに）考える必要性を話して欲しい（クギを刺して欲しい）**』

『（聴講者は忙しいので）**2時間前後で**』

『**リーズナブルな価格で・・・**』

企業内講演サービス（2時間）を企画させていただきました。
 リーズナブルな価格にてご提供させていただきます。ご関心・興味がありましたら、気軽に、お問い合わせください。

講演テーマ

以下のベーシックに、オプションその1～その3のいずれか、あるいはオプションその1～その3の組み合わせを加えて、講演テーマとさせていただきます。
 オプションは、聴講ご予定者（誰に）、目的（何のために）等を踏まえ検討・決定させていただきます。

ベーシック

- **ポジティブ系アプローチ**
 ポジティブ心理学
 メンタルヘルスの枠組みの変化
 ポジティブ感情、強みの活用、ネガティブ尊重
- **ポジティブ系アプローチをお薦めできない状況**
 ポジティブのデメリット・危険性
 事業特性、組織風土、組織構造・・・

+

オプション

その1

- **ポジティブ感情**
 感情の重要性
 ポジティブ感情とは
 ポジティブ感情のメリット、デメリット

その2

- **強み・長所の活用**
 なぜ弱み・短所に目がいってしまうのか・・・
 強み・長所を活用するメリット
 強み・長所の活用指針

その3

- **レジリエンス（回復力）**
 レジリエンスとは
 レジリエンス向上の方策

その他のテーマのご希望がございましたら、ご相談ください。

講師（財）日本生産性本部 主席経営コンサルタント

木下 耕二（きのした こうじ）



清涼飲料メーカーを経て2000年から経営コンサルタント。経営戦略、マーケティング、業務改善、能力開発、収益・財務など幅広い視点から顧客と共に競争優位性、収益性のアップに邁進。「人材育成は経営を益すべき」との信念から、人材育成体系の構築など人材育成の上流工程から積極的に関与。コンサルティング

いて、現実の経営課題を題材としながら、学習理論を活用して人材を育成ひいては経営課題の達成を目指す一連の手法には定評がある。研修では、経営コンサルタントとしての経験と人材育成に関する原理・原則、理論との融合により、数多くの引き出し（持ち駒）から適切な指導を行う。ポジティブ系の組織改善・改革のアプローチに早くから着目してきた。

生産性本部公開研修（マネジメント・ディスカバリー）講師、中小企業診断士。産業・組織心理学等に所属。

ポジティブ基礎情報 木下

検索

講師派遣費用

262,500円（消費税込み）

※2時間まで

お問い合わせ

公益財団法人日本生産性本部

メンタル・ヘルス推進センター

担当：茨（いばら）

TEL:03-3409-1128 FAX:03-3797-7214

Eメール M.Ibara@jpc-net.jp

